

2017年度 学校教育診断

アンケート結果（生徒）

2018年 3月 12日
 茨木市立三島中学校
 学校教育診断
 プロジェクトチーム

生徒のみなさん、「学校教育診断」のアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。今年度の三島中学校の「学校教育診断」のアンケート結果をお知らせします。これまで学校教育診断の結果をもとに、授業改善、朝読書活動、自主活動の推進等を実施してまいりました。さらに、今年度の結果を受け、次年度以降に反映していけるよう学校でも検討していきます。

★アンケート結果の分析は（肯定的回答く（よくあてはまる+まああてはまる） / （各質問項目の全回答数） × 100（%） > で換算

生徒対象アンケート [回答数 518名]		肯定的回答(%)							前年比較		過去3年間との比較			過去5年間との比較		
No.	生徒への設問	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	前年との差	傾向	2014～2016年度 平均	2017年度	傾向	2012～2016年度 平均	2017年度	傾向
1	1. 学校へ行くのが楽しい。	78.9	78.5	77.8	81.8	88.1	85.8	84.0	-1.8	=	85.2	-1.2	=	82.4	+1.6	=
2	2. クラスには自分の居場所がある(居心地がいい)。	85.5	87.0	84.8	86.0	88.3	89.8	87.3	-2.5	=	88.0	-0.7	=	87.2	+0.1	=
3	3. 先生たちはわたしたちの意見をよく聞いてくれる。	67.1	73.0	72.4	76.4	84.1	87.8	84.7	-3.1	=	82.7	+2.0	=	78.7	+6.0	↑
4	4. 授業はわかりやすい。	71.7	76.3	72.1	82.1	82.6	86.0	78.3	-7.7	↓	83.6	-5.3	↓	79.8	-1.5	=
5	5. 総合的な学習の時間は、楽しく学習できている。	70.3	70.1	67.7	76.7	84.7	84.7	81.7	-3.0	=	82.1	-0.4	=	76.8	+4.9	=
6	6. (1年のみ回答) 数学、英語等での分割・TT授業は、わかりやすく学習できている。	68.5	84.6	78.8	91.1	90.6	91.3	81.0	-10.3	↓	91.0	-10.0	↓	87.3	-6.3	↓
7	7. 授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	36.0	42.0	45.5	51.6	57.7	61.0	56.0	-5.0	=	56.7	-0.7	=	51.5	+4.5	=
8	8. 先生たちは、教え方にいろいろな工夫をしている。	73.9	78.8	74.6	81.1	88.7	91.0	88.7	-2.3	=	86.9	+1.8	=	82.8	+5.9	↑
9	9. 授業でわからないことについて、先生たちに質問しやすい。	64.6	69.9	74.4	72.5	78.0	75.4	71.0	-4.4	=	75.3	-4.3	=	74.0	-3.0	=
10	10. 先生たちは学習で自分が努力したことを認めてくれる。	66.7	67.8	74.2	70.5	84.3	82.7	78.0	-4.7	=	79.2	-1.2	=	75.9	+2.1	=
11	11. 担任の先生以外にも気軽に相談することができる。	58.2	57.2	68.1	70.0	73.4	75.6	71.3	-4.3	=	73.0	-1.7	=	68.9	+2.4	=
12	12. 先生たちは自分の悩みや相談に親身になって応じてくれる。	57.9	63.0	63.7	67.1	79.2	86.2	75.7	-10.5	↓	77.5	-1.8	=	71.8	+3.9	=
13	13. 先生たちははじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	66.8	70.7	67.4	78.1	87.4	89.8	82.7	-7.1	↓	85.1	-2.4	=	78.7	+4.0	=
14	14. 先生たちは他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	69.3	71.4	70.4	76.9	82.2	90.4	84.3	-6.1	↓	83.2	+1.1	=	78.3	+6.0	↑
15	15. 学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。	62.1	57.6	67.4	67.3	73.3	79.5	73.0	-6.5	↓	73.4	-0.4	=	69.0	+4.0	=
16	16. 授業や道徳・総合などで、人の生き方や豊かな心の在り方について考える機会がある。	60.5	76.5	78.1	78.4	86.6	92.1	90.3	-1.8	=	85.7	+4.6	=	82.3	+8.0	↑
17	17. 生徒会(各種委員会も含む)活動に関心を持ち、積極的に参加している。	46.2	47.4	46.9	56.6	64.8	63.8	59.3	-4.5	=	61.7	-2.4	=	55.9	+3.4	=
18	18. 人権の大切さについて学ぶ機会が多い。	61.0	75.4	79.6	76.1	85.3	87.5	82.3	-5.2	↓	83.0	-0.7	=	80.8	+1.5	=
19	19. 環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて学習する機会がある。	35.1	42.2	42.8	48.8	63.9	64.0	58.0	-6.0	↓	58.9	-0.9	=	52.3	+5.7	↑
20	20. フェスタやお祭り・地区運動会・清掃活動など、保護者や地域の人々とともに活動することがある。	68.8	66.7	64.9	62.9	71.5	75.0	70.7	-4.3	=	69.8	+0.9	=	68.2	+2.5	=
21	21. 学校のきまりを守っている。	87.5	87.9	88.9	88.3	92.5	95.1	93.0	-2.1	=	92.0	+1.0	=	90.5	+2.5	=
22	22. 読書が好きである。	52.4	61.1	67.2	69.8	73.6	73.8	71.3	-2.5	=	72.4	-1.1	=	69.1	+2.2	=

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

★生徒用アンケートの結果と分析

- 三島中では、言語活動、班活動を取り入れ、「仲間とともに学び合う授業づくり」の取り組みを行っています。この取り組みに関する項目では、「4.授業はわかりやすい」「7.授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある」「8.先生たちは教え方にいろいろな工夫をしている」などがあてはまります。項目8については、比較的高い結果が出ている反面、項目7に関しては、結果を受け止め、さらに発表等の機会を増やして、自己表現する力を育てていきたいと思えます。生徒のみなさんの記述欄には、「もっと班で話し合える時間があればうれしい。」「グループ活動を増やしてもらえるとクラスの団結力が深まると思う」という前向きな意見もありました。とてもうれしいことです。「自分の意見を言いやすい環境をつくる」という意見を行く側にとっての意見もあり、先生と生徒のみなさんとともに大切にしていきたいですね。そして、「9.授業でわからないことについて、先生たちに質問しやすい」や「10.先生たちは学習で自分が努力したことを認めてくれる」にも力を入れ、よりわかりやすい授業づくりに取り組んでいきます。
- 「16. 授業や道徳・総合などで人の生き方や豊かな心の在り方について考える機会がある」「18. 人権の大切さについて学ぶ機会が多い」「5. 総合的な学習の時間は、楽しく学習できている」の項目は生徒のみなさんには、さまざまな出会いから気づきがあったように思えます。「人の生き方」や「豊かな心の在り方」を考えることは「人権」を考えることにもつながります。学活や総合のとりくみだけでなく、人権講演会でも社会のさまざまな人権課題について学び、一人ひとりに違う生き方があることを学びました。自分がどんな価値観を持ち、何を大切に生きていくのかを考える機会になったのではないかと思います。自分自身や仲間の生き方について、真剣に考える取り組みを今後も続け、「人権」についての学習をしていきます。道徳においても、自己を見つめ（自分のこととして考えて）、多面的多角的に（広い視野から）考え、自分の生き方についての考えを深めていける学習をめざし、取り組んでいきます。

- ・「12. 先生たちは自分の悩みや相談に親身になって応じてくれる」「13. 先生たちはいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。」の項目については、生徒のみなさんのアンケートの結果を受け止め、来年度へとつなげていきたいと思ひます。今年度も11月に教育相談を行いました。教育相談では、担任の先生と2人で話をする時間を設けています。不安なことだけでなく、普段感じていることなどを話してください。もちろん、教育相談だけでなく、日々の学校生活の中で、今後も生徒のみなさんとの対話を大切に、進路や勉強、友達関係の悩みなど親身になって応じていきたいと思ひます。

このアンケート結果をしっかりと受け止め、さらにみなさんの学校生活がよりよいものになるよう改善していきます。そして、生徒のみなさんが主体的・意欲的に活動できるような取り組みを行ってきたいと思ひます。

今後も、安心していろいろな意見が言え、すべての生徒がわかる授業づくりの推進や、生徒が自主的に考え判断しながらお互いを大切に作る集団づくりをすすめ、「夢を育み笑顔に会える愛いっぱい学校づくり」にむけた取り組みを行っていきます。

**「学校教育をよりよいものにするためにこうすればいい」という意見にお答えします。
(何点が似たようなものをまとめています。また、上記アンケート結果で答えているものもあります。)**

①「いじめがない学校にしてほしい」

現在、三島中学校では、年3回のいじめに関するアンケートを取っています。アンケートで分かったことについては、担任の先生を中心に、相談を行っています。いじめの早期発見やいじめをなくすための取り組みでもあります。どんなことでも、気になることがあったら、秘密は必ず守りますので、先生たちに伝えてほしいと思ひます。また、本校にはピリブがあります。「みんなが学校に来るのが楽しくなるために何ができるか」を考え活動しているので、学校生活について自ら考えることができます。自分たちで学校生活を楽しくしていくためには何ができるかを考え、安心して居心地の良い学校をともに作っていきましょう。

②「先生にもっと話を聞いてほしい」

なかなかゆっくりと話を聞けないこともあると思ひますが、休み時間や昼休み、放課後など気になることや相談ごとなどを話してもらえたら先生たちもうれしいです。先ほどもお伝えしましたが、2学期には「教育相談」の期間を設けています。ここでは、先生と1対1で話します。普段言いたかったけど言えなかったことやクラスの様子、自分のことなどをゆっくりと話してもらえたらと思ひます。また、先生たちも普段からしっかり話を聞くようにしていきます。

③「みんなで楽しめる行事・さまざまな人との交流」

みんなで楽しめる行事は、生徒会が「七夕フェスタ」や「クリスマスフェスタ」を企画してくれています。また、ピリブのとりくみや、「夢ふれあいフェスタ」や「地域一斉清掃」など、地域の人たちとの交流の機会もあります。今後とも、三島中学校を支えてくださっている地域の方たちとの交流を大切にする行事にも取り組んでいきます。生徒のみなさんの参加をまっています。

また、生徒会が意見箱を活用し、みんなの意見を聞いて活動しています。「もっと学校をよくしたい。」「こんな取り組みをしてみたい。」というような、前向きな意見を待っていますので、ぜひ利用してください。

たくさん意見をありがとうございました。すでに学校として取りきめられていること（授業時間の短縮、テスト日程、成績のことについてなど）については、残念ながら要望に応えることができません。一方で、「学級目標を大切にしたい」「学校をもっときれいにしよう」「みんなで、もしくは班で話し合う時間をもっと増やしてほしい」「学習環境を良くする」等の前向きな意見もたくさんありました。みなさんに書いてもらった意見については、学校として話し合いを重ね、しっかりと考えていきたいと思ひます。

「学校教育診断について気がついたこと」にもご意見をいただきました。まとめてお答えします。

①なぜ「学校教育診断」アンケートをするのか。そのメリットは？

「学校教育診断」は、今までの取り組みの成果と課題をはっきりさせ、みんながよりよい学校生活を送るために何ができるのかを考えるデータにもなります。みんなの意見を聞いた上で、今、三島中学校ができることは何かを先生たちで考えるための材料になっています。みなさんの声を今後の三島中につなげていけるようにしていきます。

②「わからない」のマークを作ってほしい。

「わからない」のマークを作ってほしいという意見がありましたが、学校生活は自分に関わることなので、他人ごとにしてほしくありません。ですので、「自分はどう思っているかな…？」と自分ごととして考えてアンケートに答えてください。

③なぜアンケートに名前を書くのか。本音が言えないのでは？

アンケートに名前を書いてもらうのは、ひとつはアンケートの内容に個人的に対応しなければならない場合、誰が書いたかわからないものであれば困るからです。もう一つは、アンケートは一方通行的なものになりがちなので、自分はこの意見を持っているというのを表明するものでもありますし、自分の言動に責任をもつという意味でも名前を書いてもらっています。

このアンケートは生徒のみなさんの本音を聞くために行っており、学校生活をよりよくするためのアンケートであるので、どんどん意見を出してほしいと思ひます。出てきた意見については必ず秘密を守った上で、対応します。

色々と貴重なご意見をありがとうございました。みなさんの意見を受け止め、今後の学校のとりくみに活かしていきます。